

坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい 夢道場・南小だより

【学校教育目標】

- やさしく (徳)
- かしこく (知)
- たくましく (体)

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和5年4月28日
第6号 文責 鈴木 博貴

【南っ子たちへ】「南小をもっと素敵な学校・大好きな学校に！」【1年生を迎える会】

1年生の皆さん、改めて入学おめでとう。今、ここに72名の1年生を迎えて、1年生から6年生まで432名の南っ子たち全員がそろいました。新しい南小学校の出発です。

1年生の皆さんとは、入学式の日校長先生と「3つの約束」をしています。覚えていますか？

- ① 先生のお話をよく聴く ② 毎日、元気に学校へ行く ③ 挨拶や返事をしっかりする

どれも本当によくできていて立派です。毎朝、1年生は6年生にお世話してもらっていますね。

学校ではお世話してくれるのは6年生だけではなく、2年生から6年生までの皆と先生方で、1年生の入学を待っていたのです。2年生以上のお兄さん・お姉さんは、とても優しいです。

1年生は、困ったことがあった時にはいつでも聞きに行ってください。どのお兄さん・お姉さんも親切に優しく教えてくれますよ。

さて、2年生以上の皆さん。新しい弟や妹ができたみたいで何だか嬉しくなりますね。皆さんは、1年生にとってこの南小学校の先輩です。先輩の皆さんに、改めて校長先生からお願いがあります。それは『お手本になろう』ということです。小さい子は、大きい人の真似をしますね。

人にやさしく親切にするとか、丁寧な言葉遣いをするとか、学校のきまりをきちんと守るとか、お手本となる場面はたくさんあります。いつでも1年生が見ているということを忘れずに、どうか『よいお手本』になってください。これからも、仲良く助け合って、この南小学校を全員で『より良い学校・素敵な学校・皆の大好きな学校』にしていきましょう。

今日は、とても心が温かくなる素敵な「1年生を迎える会」をありがとう！



【『1年生を迎える会』の上級生の呼びかけ&1年生のお礼の言葉】

【あか色帽子の2年生！】(1組)学校は楽しいよ！(2組)優しく教えるよ！(3組)勉強もがんばろう！

【えんじ帽子の3年生！】(1組)6時間授業も始まります！(2組)理科や社会もがんばります！

【むらさき帽子の4年生！】(1組)市内音楽会の輝くステージ！

(2組)高学年の仲間入り！(3組)クラブ活動が始まります！

【みどり帽子の5年生！】(1組)初めての委員会活動と宿泊学習！

(2組)みんなで楽しく学びます！

【みずいろ帽子の6年生！】(1組)優しくて元気な頼れるリーダー！

(2組)南小を引っ張ります！

【2・3・4・5・6年生】こん色帽子の1年生！みんな仲良し南っ子。入学おめでとう！

【1年生】今日は、ほくたち・私たちのためにありがとうございました！南小のお兄さん・お姉さんをお手本にしてがんばります。仲良くしてください。よろしくお祈りします！【全員】よろしくお祈りします！！



はじめての給食、おいしいな！

先生のお話も、しっかり聞よ！

はじめての外遊び、楽しいな！

お兄さん・お姉さんも優しいよ！

【立腰（りつよう）教育】南小『不易の教育』

南っ子の正しい姿勢『ゲー・ペタ・ピン・サッ!』

『心身相即』姿勢を正し、心も体も健康に!

『南小3つの約束』(「時間を守る」「整理整頓」「あいさつ」)にあるように、本校の「不易の教育」として大切にしているのが「**凡事徹底**」(「時を守り、場を清め、礼を正す」)。哲学者であり教育者でもあった森 信三氏が提唱したものです。森氏が唱えたもう一つが「**立腰教育**」。普段あまり聞き慣れない言葉ですが、「立腰」とは「腰骨を立てる」姿勢を常時保つことです。

- ①お尻を思い切り後ろへ突き出す。
- ②反対に腰骨はぐつと前へ突き出す。
- ③足の裏を床にぴったりとくっつける。
- ④下腹部(丹田)に力を入れる。
- ⑤最後に肩の力を抜く。

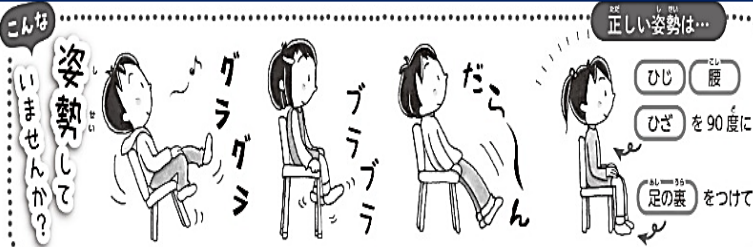
「立腰教育」とは、「**心身相即(心を立てようとするなら先ず身を起こせ)**」の教えを取り入れることで、「やる気」「けじめ」を培い、何事にも強い意志を持って取り組む子供、自ら主体的に活動する子供、節度ある生活を送れる子供の育成を目指す教育です。「立腰教育」は、全国でも数多くの学校で実践されており、次のような効果が報告されています。

- 頭がはっきりして、何事にも集中できるようになる。
- 判断力が明敏になり、実践的な叡智が身につく。
- 心が引き締まり、やる気が湧いてくる。
- 集中力が付き、持続できるようになる。
- 進んで仕事や課題に取り組み、積極的になる。
- 逆境や重責に耐える力が付き、実践力が身に付く。
- 正しい姿勢により、内臓の歪な圧迫がなくなる。
- 食欲不振がなくなり、体が丈夫になる。
- 動作が機敏になり、気分が明るくなる。
- スタイルがよくなる。

★学習の基盤は、先ずは姿勢★

南っ子は、『ゲー・ペタ・ピン・サッ!』の正しい姿勢で学習に臨みます。お腹と机の間に握りこぶしの「ゲー」を1つ開けて座る。両足は、床に「ピタ」と着けて揃える。背筋は「ピン」。書く時は、鉛筆を持たない方の手でノートを「サッ」と押さえる。話を聞く時は、両手を両ひざの上に「サッ」と揃える。

本校では、「立腰」を習慣化することにより、集中力を養い節度ある生活態度を身に付けさせ、学習成果へと繋げていきたいと考えています。ご家庭でもお子さんの普段の姿勢を振り返っていただき、ご協力をお願いいたします。



【夢道場・南小『ほっとニュース』】

2年生から1年生への贈り物『アサガオの種(紡がれる命)』

青空の下、全校でとても心温まる「1年生を迎える会」を実施することができました。6年生と手を繋いで入場した1年生全員の首には、手作りの素敵なペンダント。2年生が心を込めて作り、プレゼントしたものです。表には、素敵な装飾とメッセージ。裏には折り紙の袋に入ったアサガオの種が。本校では、毎年1年生が一生懸命に育てて収穫したアサガオの種がこのように代々受け継がれます。【紡がれる命】。今年の1年生が、どんな色とりどりのアサガオの花を咲かせるか、今から楽しみです。



令和5年度・委員会が始動『自分たちでより素晴らしい南小に!』

今年度、第1回の委員会が開かれました。どの委員会も、自己紹介から始まり、役員組織決め、活動目標や活動計画を真剣に話し合っている様子が窺えました。従来の取組をさらに充実させるとともに、新しい活動も取り入れるなど、「自分たちの学校生活を自分たちの力で、さらに良いものにしたい」という意気込みを感じました。



- 集会委員会
- 放送委員会
- 図書委員会
- 環境・美化委員会
- 広報委員会
- 運動委員会
- 保健委員会
- 給食委員会
- 掲示委員会

優しく頼りになる上級生!『牛乳パックの折り方、わかったよ!』

学校生活の様々な場面で1年生の手伝いをしている最上級生リーダー6年生。1年生の給食開始にあたり、牛乳パックの折り方を教えました。これも本校が推進している「ピア・サポート」の一環。本校は、子供たち同士の支え合う活動を大切に、自己存在感や自己有用感を含めた「自己肯定感」を育てていきます。



【校長室より】教育における『不易と流行』

『令和の日本型学校教育』の構築。中教審の答申である。その一環として本校でも『教育DX(デジタルトランスフォーメーション)』を着実に推進してきた。ICT教育を教育における「流行」と考えるなら、時代が移り変わっても普遍的な「不易」ともいべき教育もある。前述の森 信三氏は、「立腰」の他にも、「躑の三原則」を説いた。①人より先に挨拶をする子にする。②呼ばれたら「はい」とはっきり返事のできる子にする。③履き物を脱いだら必ず揃え、席を立ったら必ず椅子を入れる子にする。正に「躑」=「身の美しさ」の漢字の如し。「躑」は一朝一夕では身につかない。「凡事徹底」の域まで高めるには、大人が手本となり、幼少期の早いうちからの繰り返しの教えが大切である。家庭における「躑」と連携・協働して、今後も生き方の基本となる「不易の教育」を大切にしていきたい。